

平成21年度第1回経営改革推進委員会 会議内容（概要）	
開催日時	平成21年4月8日（水） 15:00～17:00
場 所	習志野市本庁舎5階AB会議室
出席者	[委員長] 島田副市長 [委員] 橋本財政部長、福島企画政策部次長、広瀬総務部次長、藤田財政部次長、角川環境部次長、斉藤市民経済部次長、野中保健福祉部次長、三橋都市整備部次長、諏訪こども部次長、太田議会事務局次長、植草選挙管理委員会事務局長、常田農業委員会事務局長、秋田教育総務部次長、早瀬生涯学習部次長、土屋消防本部次長、企業局金子業務部次長、企業局松井工務部次長 ※欠席 宇田川監査委員事務局長、押田学校教育部次長（代理出席：江口学校教育課主任管理主事）
議 事	I. 検討事項 1. 平成21年度の経営改革の取り組みについて 2. 平成22年度予算編成に向けた対策について II. 報告事項 1. 経営改革の具体例について

I. 検討事項

1. 平成21年度の経営改革の取り組みについて

- ・20年度の経営改革の計画及び実績の確認と21年度の取り組み案、21年度予算編成時点での今後の財政見通し、（仮称）第2次集中改革プランの策定についての事務局からの説明の後、委員から、18年度の財政予測との比較、事業見直しのスケジュール、最新データによる人口推計の必要性、特別会計の財政予測、収支均衡の考え方、これまでの経営改革の評価等について質疑・意見があり、検討を行った。
- ・本日の検討を踏まえ、次回会議にて事務局より具体的な作業について提示し、協議しながら、進めていくことを了承した。
- ・次期集中改革プランの策定については、各21年度予算査定の情報を財政課と経営改革推進室で共有・検討し、事業の中から改革・改善が可能なものを選択し、その結果を、6月議会終了直後の会議にて各部へフィードバックすることです了承した。

2. 平成22年度予算編成に向けた対策について

- ・22年度予算編成が非常に厳しいことが予想されることから、各部局における見直し事項を実行するため、作業に取り組むこと、また、市長指示事項として、事務事業総点検の実施及び民間活力の導入、実施計画計上事業の見直し、受益者負担の適正化について、本日の説明、意見を踏まえ、次回以降、実施に向けた具体的な作業に入っていくことです了承。

II. 報告事項

1. 経営改革の具体例について

- ・財源確保策の取り組みに係る駐車場の管理運営方法、広告掲出事業及びネーミングライツ・パートナーの募集に向けた関心表明の実施案について、13日に予定されている経営改革本部会議へ諮ることを了解した。
- ・計画の推進における全体調整の必要性、組織運営の効率化へのアプローチについて、共通認識を図った。